

アルミ協発第11号
平成29年4月10日

会員会社
事業場長殿

一般社団法人 日本アルミニウム協会
安 全 委 員 会
委 員 長 近 藤 篤 司
[公印省略]

第98回管理・監督者体験交流会開催のご案内

拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第98回管理・監督者体験交流会と講演会を別紙のとおり開催致します。

つきましては、貴事業場の管理・監督者のご参加を賜ります様、ご案内申し上げます。

当日は、別紙の4事業場の体験発表に基づき、グループ別に集まっていただき、発表テーマに関する質疑応答に加え、参加者が日ごろ職場で安全管理活動面で悩んでいること、苦心談、改善事項等いろいろな体験について情報交換を行い、より良い安全活動を進める上でのご参考としていただきたく存じます。また、前回（関西地区）に引き続き今回も各グループ共通テーマも加えました。

なお、分科会での討論を一層意義あるものとするため、参加申し込みの方には、予めテキストとアンケート用紙を送付申し上げますので、アンケートにご記入の上、事務局までご返送くださいますよう、お願い申し上げます。

敬 具

(別紙)

日 時 平成29年6月22日(木) 10:00～16:10
場 所 品川区立総合区民会館・きゅりあん <別紙地図参照>
品川区東大井5-18-1 1階小ホール(03)5479-4100
参加費 ご1名5,400円(テキスト、昼食代、消費税を含む)

*お手数ながら5月22日(月)までにお振込み願います。

(振り込み手数料は貴社にてご負担願います)

三菱東京UFJ銀行京橋支店 (普通) 1512122
三井住友銀行銀座支店 (普通) 1516652
みずほ銀行銀座支店 (普通) 2131067
振替貯金講座 00180-1-118744 (当協会名義)
口座名 一般社団法人 日本アルミニウム協会

申込書 参加希望者は、別紙申込書にご記入の上、
5月18日(木)までにお申込み下さい。(定員 250名)
5月18日(木)までに申込書が間に合わない場合は、
事前に電話または、FAXにて事務局宛ご連絡下さい。
また、請求書をご希望の場合は申込書でその旨をお知らせ下さい。
定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

申込書送り先、連絡先

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル

(一社) 日本アルミニウム協会

TEL (03) 3538-0221(代)

FAX (03) 3538-0233

Eメールアドレス:y-mitake@alkyo.jp 又は t-sano@alkyo.jp

担 当 大阪支部長 三武祥宏・佐野智子

以上

「第98回管理・監督者体験交流会」 プログラム

平成29年6月22日

於：品川・きゅりあん

| | |
|---------------------|---|
| 時間 10:00 | 【開会挨拶】 一般社団法人 日本アルミニウム協会 安全委員会 委員長 土井 正人 (株式会社神戸製鋼所) |
| 10:10 ～ 11:50 | 【体験発表並びに質疑応答】 持ち時間:発表20分+質疑応答5分 ① 「 鋳造課の水蒸気爆発対策について 」 ～ 設備改善と標準化 ～ アカオアルミ株式会社 元吉 正光 ② 「 労働災害撲滅を目指す安全活動 」 ～ 見えない危険を見つけるために ～ 不二サッシ株式会社 千葉工場 榎本 雄二 ③ 「 フォークリフト重篤災害をうけて 」 ～ フォークリフトと作業者の安全対策 ～ 三菱アルミニウム株式会社 富士製作所 渡邊 知樹 ④ 「 クレーン休業災害を受けての特別安全管理職場活動 」 ～ 私達のクレーン作業 本質安全化への挑戦 ～ 株式会社UACJ製箔 野木工場 田屋 憲賢 |
| 11:50 ～ 12:30 | 弁当、茶配布 (この間に記者会見) 昼食・休憩 昼食後、各自グループ別会場へ移動 |
| 12:30 ～ 14:20 | グループ別討論 体験発表テーマと共通テーマ 14:15で終了後、講演会場へ移動 |
| 14:30 ～ 15:50 | 【講演会】 ◎講演会 ヒューマンエラーの本質と対策 ～ 産業心理学の立場から提言 ～ 宮城学院女子大学 学芸学部 心理行動科学科 教授 大橋 智樹 氏 |
| 15:50 ～ 16:10 | 記念品贈呈 安全委員会委員長 土井 正人 (株式会社神戸製鋼所) 安全委員長表彰 安全委員会委員長 土井 正人 (株式会社神戸製鋼所) 【閉会挨拶】 一般社団法人 日本アルミニウム協会 安全委員会 関東地区委員会委員長 山下 陽一 (株式会社UACJ押出加工小山) ゼロ災唱和 |